

学校だより 北 陵

川西市立北陵小学校
校長 齋木久雄

向暑のみぎり、保護者の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本当に早いもので1学期も残り20日余りとなりましたが、子ども達は今、とても落ち着いた学校生活を送っています。特に6年生は、6月20日から1泊2日の修学旅行を実施しましたが、北陵小学校（そして川西市）の代表として、ルール・マナーを守って本当に素晴らしい行動をしてくれました。また、5年生は、7月2日から4泊5日の自然学校を実施しますが、一人ひとりが「一人は皆のために、皆は一人のために」を目標に、6年生の修学旅行と同様に素晴らしい自然学校にしてくれることを期待しています。

さて、いつもは朝会等での学校長の講話の内容を記載していますが、今月の朝会は、修学旅行に向けての「折りづる集会」のため講話が無かったので、以下に私が最近読んだ「アドラー心理学で子どものやる気を引き出す本」（星一郎著 三笠書房）の一部を紹介します。

※最初に、この本の「はじめに」に書かれている一部を紹介します。（前半省略）

一般的に、小学生の頃は中学生と比べて、精神的には比較的安定していると言われています。しかし、見かけは何の問題も無かった「いい子」が、中学生になり思春期を迎える頃に、ガラリと変わってしまうことは少なくありません。それは、小学生の時に、しっかり自分に自信を持てるように育てられなかったためなのです。

子育てで一番大事なのは、子どもを一人前の大人として巣立たせることです。そのために、子どもと比較的よい関係を作りやすい小学生の時から、「自立」へ向けて自信を育ててあげることが大切なのです。

オーストリアの精神科医のアルフレッド・アドラー博士は、子どもが将来、幸せな人生を送れるようになるためには、「共同体感覚」が必要だと言っています。共同体感覚とは「人間は一人では生きていけないから、みんなが協力し合っていい関係を作ろう」という考え方のことです。

そして、小学生くらいまでに、この共同体感覚を子どもの心に育てておく必要があると、アドラー博士は言っています。この共同体感覚の基礎になるものが、自分に対する信頼、いわゆる自信です。

最近の子どもは、ちょっとした困難や嫌な事があると、それらを上手に乗り越えられずに、やる気を失い、すぐに挫折してしまうことが多いように見受けられます。私たち親は、もう一度、わが子が自信を持って成長しているかどうかをしっかりと見てみる必要があるでしょう。（後半省略）

次に、この本は、1章「子どもの能力」を上手に引き出すために（子どもの自信と積極性を育むルール）・2章「自分で考える力」はこうして生まれる（自然にグングンのびていく子の教育法）・3章 子どもに自信をつける30の方法（こんな言葉が、子どもを変える「魔法」になる）の3部構成になっています。

著者は、この本の中で「子どもは、親にありのままの自分を受け入れてもらい、愛してもらうことで自分を好きになり、自信を持てるようになる」そして、「子どもが

自分に自信を持てさえすれば、すべての問題が解決する」と述べています。
 ※子育ての全てが、この本に書いてある通りに上手くいくとは限りませんが、参考にはなると思いますので、機会があれば、ぜひご一読下さい。

《7月行事予定》

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	日		16	月	海の日
2	月	5年自然学校	17	火	ファミリー遊び
3	火	5年自然学校	18	水	給食最終日
4	水	5年自然学校	19	木	大掃除（4h）、特支交流会
5	木	5年自然学校	20	金	1学期終業式、定時退勤日
6	金	5年自然学校、お話ポケット、定時退勤日	21	土	プール開放
7	土		22	日	
8	日		23	月	プール開放、4～6年勉強会
9	月	個人懇談（予備）5年午後回復	24	火	プール開放、4～6年勉強会
10	火	朝会、個人懇談	25	水	プール開放、4～6年勉強会
11	水	個人懇談	26	木	プール開放
12	木	個人懇談	27	金	プール開放
13	金	個人懇談、定時退勤日	28	土	プール開放、子ども議会
14	土		29	日	
15	日		30	月	
			31	火	

＜お知らせとお願い＞

先日、地域にお住まいの方から、公園の使用方法について注意喚起の依頼がありました。依頼の内容は、「本校の校区内の公園で、雨の日以外はほぼ毎日、遅い時には夜の10時頃まで親子でサッカーの練習をされているのですが、その練習をもう少し早く切り上げて欲しい」という趣旨でした。そして、「本来ならば、直接サッカーの練習をされている方にその件を伝えるべきですが、ご近所付き合いが気まづくなる可能性があるので、やむを得ず学校に連絡しました。」との事でした。

学校としても対応に苦慮していますが、上記の件に限らず、今一度、地域でのご近所付き合いの中で、権利と権利のぶつかり合いではなく「お互い様の精神」で、相手の立場を考えて、「思いやり」や「譲り合い」ができる関係を築いて頂ける事を願っています。

＜注意喚起のお願い＞

ご承知の通り、6月26日にスーパーマルハチがオープンしました。業者と地域との話し合いの結果、最初の1ヶ月は、通学路に面する出入りに警備員が配置される予定ですが、それ以降については、状況を見て判断するとの連絡を受けています。

つきましては、学校でも、エクステラス方面に下校する児童への注意喚起と共に、その他の児童についても、校区内での車の通行量が大幅に増加する可能性があるため、交通事故に遭わないように、十分に注意するよう指導しましたが、ご家庭でのご指導も宜しくお願い致します。